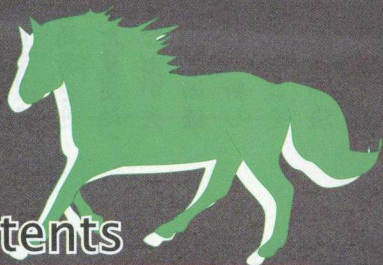


広報 あかいいけ

1

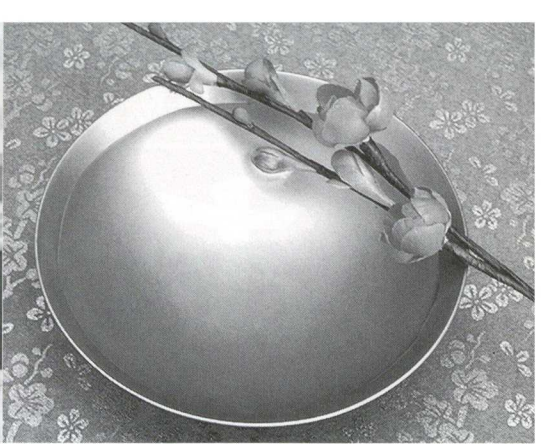
あけましておめでとうござります

A HAPPY NEW YEAR



Contents

- 年頭のごあいさつ..... 2~3
- 特集「禁煙のススメ」..... 4~9
- 人権旬間フォトレポート..... 10~11
- 町の話..... 12~13
- 年金事務の変更..... 14
- パノラマ田川ほか..... 15
- 子どもの病気・介護保険..... 16
- 保健の掲示板・お誕生日ほか..... 17
- 情報ひろば..... 18~19
- 再建完了・旋律..... 20



年頭のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた二〇〇二年の新春をご家族ともどもお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は町政に対し格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、二一世紀を迎え、世界経済にも翳りが見え始め、私達を取巻く生活環境もまた、長引く不況、デフレスパイラル、失業率の大幅増など不安定な局面を迎えています。さらに赤池町にとっては、今日まで雇用と財政を支えてきた産炭地臨時措置法、過疎法（それぞれ五年間の激変緩和措置有り）地对財特法などが失効され、その財政状況は極めて厳しいといわざるをえません。加えて人々の価値観やライフスタイルも多様化しています。そのような現状を、十分認識し、新しい時代に即応した「町づくり」に向けて、今年もまた、町民の皆様の英知とご支援を賜りながら、二〇〇二年にふさわしい魅力ある「町づくり」の実現に向け、決意を新たに、その任に当たる所存であります。

平成三年以来、財政建て直しに努めた町の「財政再建計画」は順調に推移し当初の計画より二年短縮、十二年度で再建期間を正式に完了し（昨年十二月十七日、総務省より完了証受理）、映えて十四年の新春を迎えることが出来ました。これはひとえに、町民の皆様のご理解ご協力の賜ものと心から感謝申し上げます。

とはいえ、依然厳しい財政状況に変わりはなく、今年度もまた、最小の経費で最大の効果・効率を上げる町民優先の施策を実施して参ります。再建明けの「施策」こそ、重要な課題であると認識した上で「第三次赤池町総合計画」を策定し、過去の再建計画に至った経緯等を十分にふまえ、二度と同じ過ちを繰り返さない「施策」を実現するため、町民の皆さんのご理解とご協力を得て、より効果的な行財政を確立して参ります。特に平成十二年四月から介護保険制度がスタートし「生甲斐ある長寿社会」を実現するため、保健・医療・福祉の連携を図りながら、機能の集中化・合築を行い、町行政の効率化を図って参ります。また今年度は、地域経済、文化の担い手として重要な役割を果たしている伝統工芸品「上野焼」の四百年祭を開催し、これを起爆剤として町の活性化を図って参ります。いずれにしても、やらねばならない多くの問題が山積していますが「豊かで住みよい町づくり」のため、皆様のご協力を仰ぎ、これからの時代の進展に即応した町づくりを職員はもとより議会と一丸となって取り組んで参ります。新しい年を迎え、町民の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

赤池町長 水永 康雄

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

私たち町議会議員一同は、新年を迎えるにあたり、町政発展のため様々な課題に対し、着実かつ効果的な対策を講じるとともに、町民の皆様と手を携え、心豊かで魅力ある赤池町を築いて参りたいと、議員一同決意を新たにしております。

皆様にはすでにご承知の事と存じますが、平成十三年三月三十一日を以て準用再建団体から正式に脱却いたしました。予定より二年短縮し、脱却できましたことは、皆様の町政に対し温かいご支援とご協力の賜ものと心より厚く御礼申し上げます。

再建が完了したとはいえ、町財政事情も依然として厳しい状況に変わりはない、難題・課題が山積されております。皆様のご要望に一つでも多くお応えするため、国・県に対しその対策を強く働きかけるとともに、町執行機関と相協調し、財政の許す限り、最大の行政効果を上げるため、私たち議員一丸となって努力して参ります。どうか本年もより一層のご支援ご協力をお願い申し上げ、皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして新年の挨拶いたします。

赤池町議会議員 小松 春義

- おめでとうございます
赤池町議会
- | | | | |
|-----|---------|-----------|---------|
| 副議長 | 安 永 栄 一 | 片 岡 文 雄 | 小 松 利 道 |
| | 田 中 久 夫 | 木 月 明 | 日 高 進 |
| | 皆 川 高 司 | 久 富 信 義 | 平 元 光 年 |
| | 今 野 正 一 | 奥 野 サ カ 工 | 山 下 次 男 |
| | 木 村 正 史 | 池 田 兼 善 | |
- (順不同)